

# 茨城県感染症流行情報

INFECTIOUS DISEASE WEEKLY REPORT IBARAKI

2016年第36週  
(09月05日～09月11日)

## 【今週の動向】

- ①RSウイルス感染症は、先週に比べて全国・本県ともに増加しています。昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後注意が必要と思われます。
  - ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、先週に比べて全国では増加しています。本県では減少していますが、今後年末にかけて増加が見込まれるため、注意が必要と思われます。
- ※インフルエンザによる学級閉鎖措置(幼稚園)が今シーズン(2016年36週から2017年35週)初めて県南地域でありました。検出ウイルスは(AH3)でした。

平成28年(2016)年09月15日発行

・**掲載日について** 週報のホームページ掲載は、原則毎週(木曜日)14:00以降の予定です。ただし、その週に祭日等がある場合は、掲載日が木曜日以降となります。また、年末年始時やゴールデンウィーク等の場合は前もって次号掲載予定日をお知らせします。

★定点把握疾患のうち、性感染症(性器クラミジア感染症, 性器ヘルペス感染症, 尖圭コンジローマ, 淋菌感染症)および基幹定点(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症, ペニシリン耐性肺炎球菌感染症, 薬剤耐性緑膿菌感染症)については、別途月報に掲載しています。

- ・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。
- ・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立感染症研究所 感染症疫学センターのホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)をご覧ください。

## 茨城県感染症情報センター

Ibaraki Infectious Disease Surveillance Center



茨城県衛生研究所【編集・発行】

電話: 029-241-6652

全数把握対象疾患 報告数 2016年第36週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)			
		32週	33週	34週	35週	36週	年累計	36週	年累計	
1類	エボラ出血熱									
	クリミア・コンゴ出血熱									
	痘そう									
	南米出血熱									
	ベスト									
	マールブルグ病									
	ラッサ熱									
2類	急性灰白髄炎									
	結核	7	6	15	11	20	378	381	16658	
	ジフテリア									
	重症急性呼吸器症候群									
	中東呼吸器感染症									
	鳥インフルエンザ(H5N1)									
	鳥インフルエンザ(H7N9)									
3類	コレラ							1	6	
	細菌性赤痢							1	90	
	腸管出血性大腸菌感染症	2	1	10	9	3	46	193	2577	
	腸チフス							1	32	
	パラチフス								12	
4類	E型肝炎						9	7	289	
	ウエストナイル熱									
	A型肝炎						8	3	215	
	エキノкокクス症								14	
	黄熱									
	オウム病								4	
	オムスク出血熱									
	回帰熱								7	
	キャサヌル森林病									
	Q熱									
	狂犬病									
	コクシジオイデス症								3	
	サル痘									
	ジカウイルス感染症								1	8
	重症熱性血小板減少症候群									40
	腎症候性出血熱									
	西部ウマ脳炎									
	ダニ媒介脳炎									1
	炭疽									
	チクングニア熱					1	1	2	8	
	つつが虫病						4	2	93	
	デング熱						2	9	246	
	東部ウマ脳炎									
	鳥インフルエンザ(H5N1除く)									
	ニパウイルス感染症									
	日本紅斑熱								8	145
	日本脳炎									
	ハンタウイルス肺症候群									
	Bウイルス病									
	鼻疽									
	ブルセラ症									1
	ベネズエラウマ脳炎									
ヘンドラウイルス感染症										
発しんチフス										
ボツリヌス症									3	
マラリア						2	4	37		

全数把握対象疾患 報告数 2016年第36週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		32週	33週	34週	35週	36週	年累計	36週	年累計
4類	野兔病								
	ライム病								5
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱								
	類鼻疽								
	レジオネラ症		2		1	1	31	40	989
	レプトスピラ症							2	30
	ロッキー山紅斑熱								
5類 (全数)	アメーバ赤痢		1				11	19	803
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)						1	5	194
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症						11	22	999
	急性脳炎						23	9	587
	クリプトスポリジウム症				1		1		9
	クロイツフェルト・ヤコブ病						2	2	127
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						4	9	364
	後天性免疫不全症候群						12	18	983
	ジアルジア症						2	1	45
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	5	6	226
	侵襲性髄膜炎菌感染症							2	33
	侵襲性肺炎球菌感染症	1					23	13	1869
	水痘(入院に限る)						3		209
	先天性風しん症候群								
	梅毒		1	2			52	71	2993
	播種性クリプトコックス症						3	1	85
	破傷風						2	4	87
	バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症								
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1		38
	風しん							2	98
麻しん						1	22	113	
薬剤耐性アシネトバクター感染症								25	

<36週の保健所別報告数>

	疾患名	結核	腸管出血性大腸菌 感染症	チクングニア熱	レジオネラ症	侵襲性インフルエ ンザ菌感染症
保 健 所 名	水戸	2				
	ひたちなか					
	常陸大宮		1			
	日立					
	鉾田					1
	潮来	4				
	竜ヶ崎	2			1	
	土浦	2	1			
	つくば	1	1			
	筑西	2		1		
	常総	2				
	古河	5				
	合 計	20	3	1	1	1

(海外)

## 週報告 定点把握対象疾患 報告数 2016年第36週

定点種別	対象疾患	茨城県						全国(速報)	
		32週	33週	34週	35週	36週		36週	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	インフルエンザ	2	1	18	2	5	0.04	260	0.05
小児科	RSウイルス感染症	3	10	24	35	52	0.69	3347	1.06
	咽頭結膜熱	10	11	14	10	11	0.15	1217	0.39
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	95	62	70	93	70	0.93	4531	1.44
	感染性胃腸炎	210	199	221	313	287	3.83	11844	3.76
	水痘	12	13	12	13	13	0.17	807	0.26
	手足口病	67	58	70	72	65	0.87	2297	0.73
	伝染性紅斑	3	6	6	4	5	0.07	526	0.17
	突発性発しん	11	15	29	19	33	0.44	1723	0.55
	百日咳	3	0	0	1	8	0.11	86	0.03
	ヘルパンギーナ	191	91	100	97	89	1.19	5273	1.67
	流行性耳下腺炎	59	55	39	38	26	0.35	3108	0.99
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0.00	5	0.01
	流行性角結膜炎	21	35	33	28	30	1.76	692	1.00
基幹	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	23	0.05
	無菌性髄膜炎	1	0	0	1	0	0.00	28	0.06
	マイコプラズマ肺炎	9	6	7	2	11	0.85	401	0.85
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0.00	4	0.01
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0.00	11	0.02

・この情報は、速報性を重視しておりますので、  
今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

### 県内の定点医療機関数

定点種別	インフルエンザ	120
	小児科	75
	眼科	17
	性感染症(月報告)	22
	基幹	13

### <定点把握対象疾患のコメント>

・RSウイルス感染症は、全国・本県ともに増加傾向にあり、昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後注意が必要と思われます。(P4・P5・P6参照)

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、先週に比べて全国では増加しています。本県では減少していますが、今後年末にかけて増加が見込まれるため、注意が必要と思われます。保健所別で見ると、つくば保健所管内が幾分高めです。(P4・P5・P6参照)

・百日咳は、全国ではほぼ横ばい状況です。本県では今週増加しています。保健所別で見ると常総保健所管内が1定点当たりの警報レベル値1.0を上回っています。(P4・P5・P7参照)

・ヘルパンギーナは、先週に比べて全国・本県ともに減少しています。今後さらに減少していくと思われます。保健所別で見ると、竜ヶ崎保健所・つくば保健所管内が幾分高めです。(P4・P5・P7参照)

### 定点把握対象疾患報告数【保健所別】2016年第36週

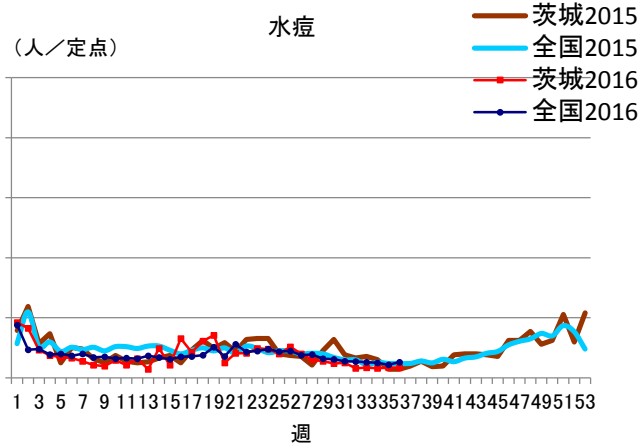
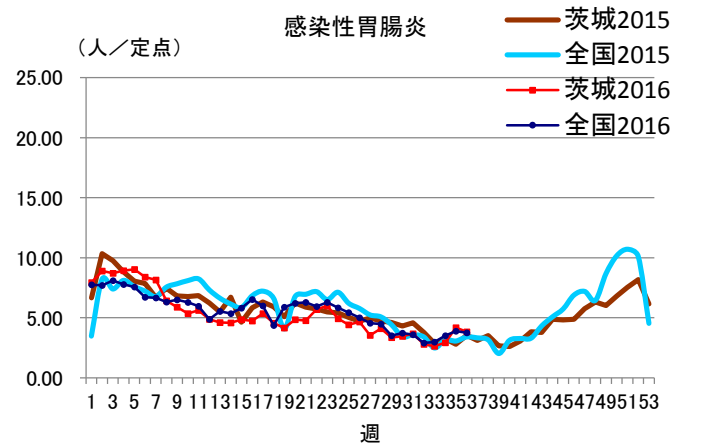
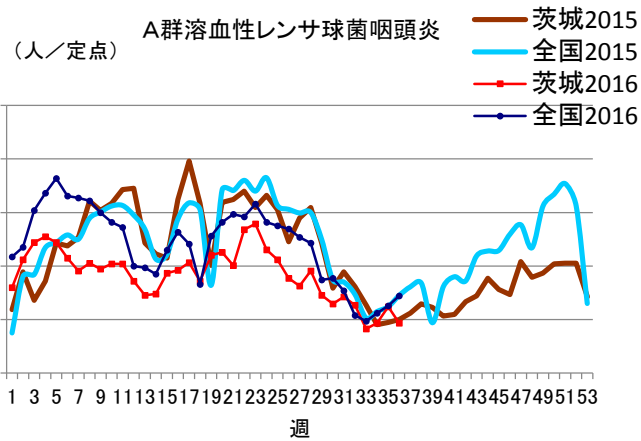
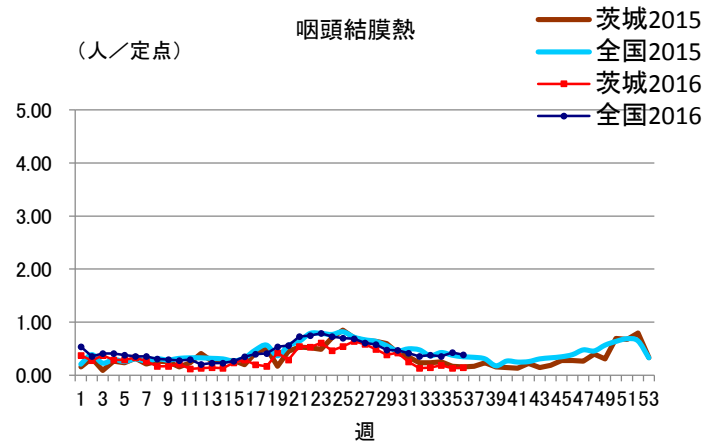
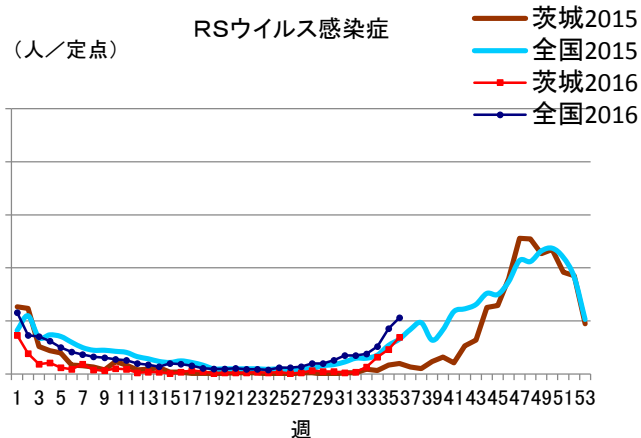
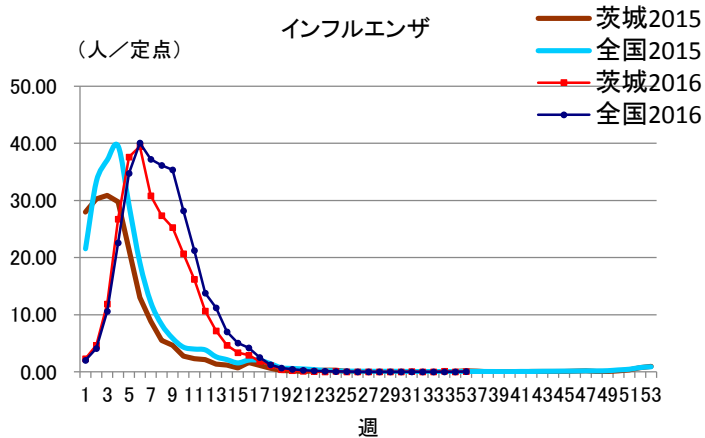
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	3	0	1	1	0	0	5
小児科	RSウイルス	13	4	6	1	0	0	8	3	9	0	3	5	52
	咽頭結膜熱	1	0	0	0	0	0	6	0	1	1	0	2	11
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	3	7	6	2	0	3	9	1	23	5	9	2	70
	感染性胃腸炎	14	27	16	4	6	6	80	31	63	13	23	4	287
	水痘	0	4	0	0	0	0	3	2	2	0	2	0	13
	手足口病	9	7	0	5	1	3	11	5	6	7	4	7	65
	伝染性紅斑	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	5
	突発性発しん	2	5	0	0	1	4	7	6	3	0	4	1	33
	百日咳	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	6	0	8
	ヘルパンギーナ	11	8	2	9	0	3	23	6	13	6	6	2	89
流行性耳下腺炎	0	1	0	2	0	8	3	0	9	0	1	2	26	
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	11	6	2	0	/	0	3	1	4	0	3	0	30
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	無菌性髄膜炎	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	マイコプラズマ肺炎	0	1	/	1	0	0	7	0	1	1	/	0	11
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0

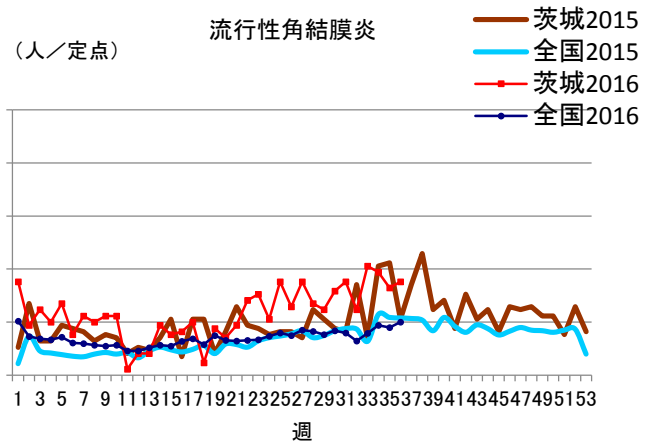
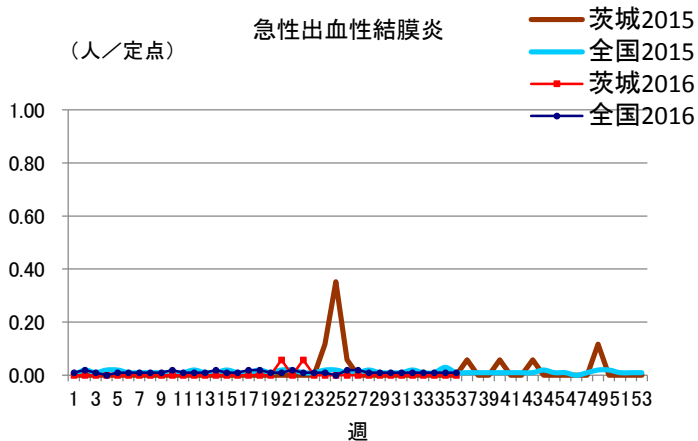
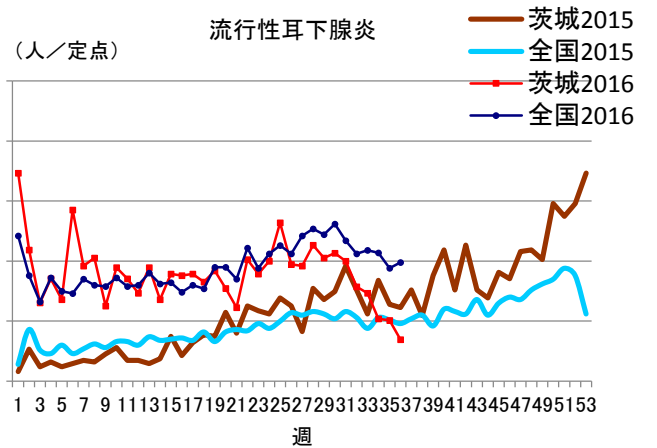
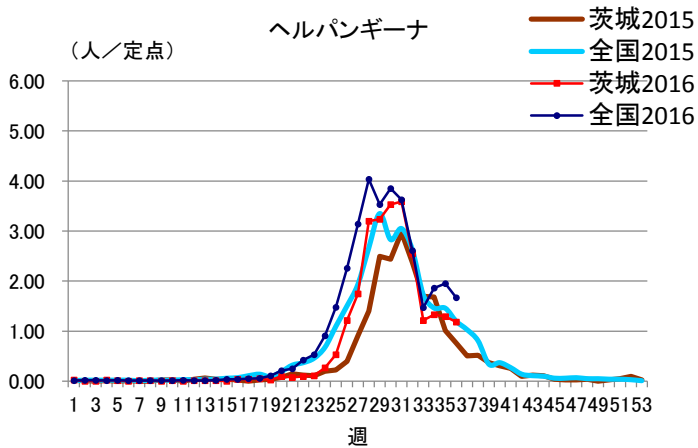
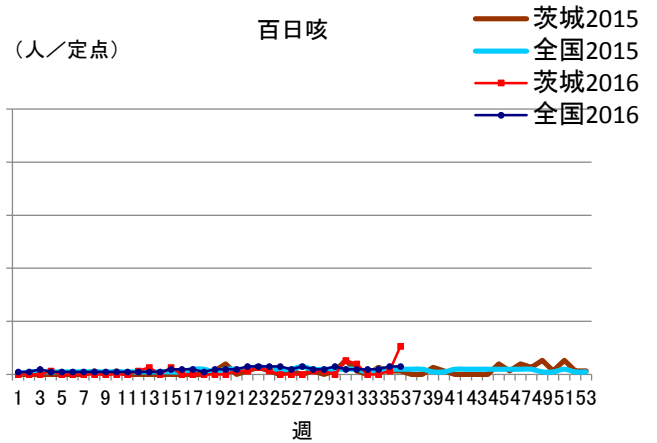
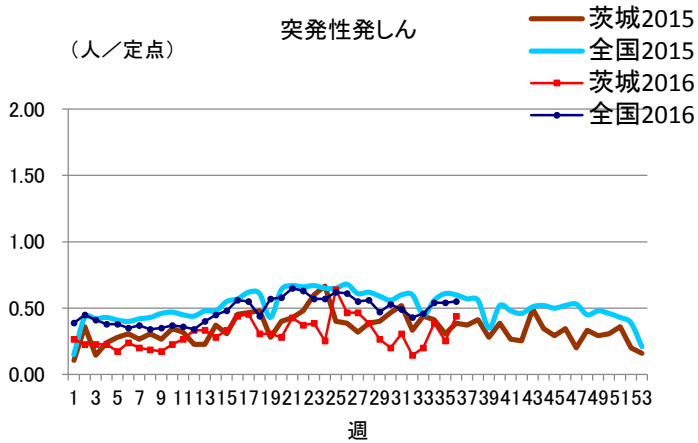
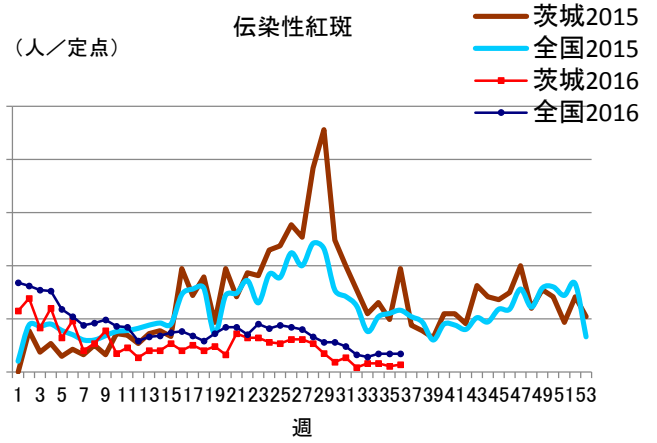
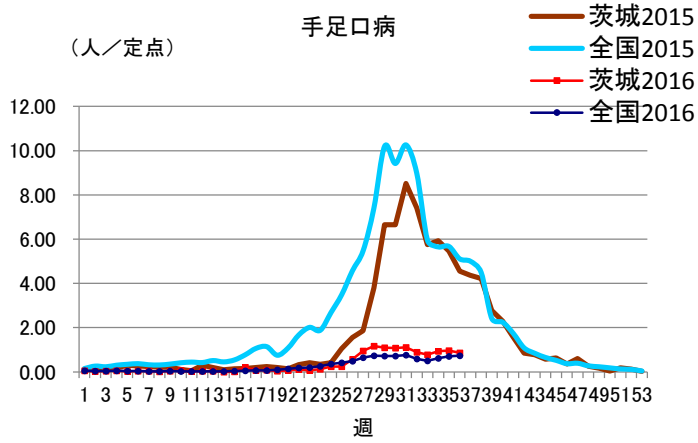
### 定点把握対象疾患定点当たり報告数【保健所別】2016年第36週

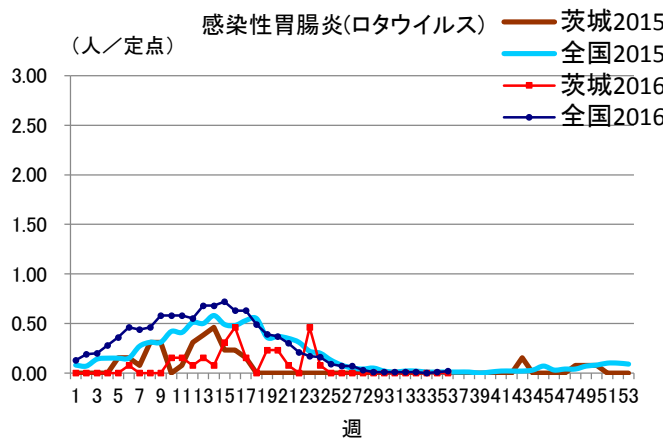
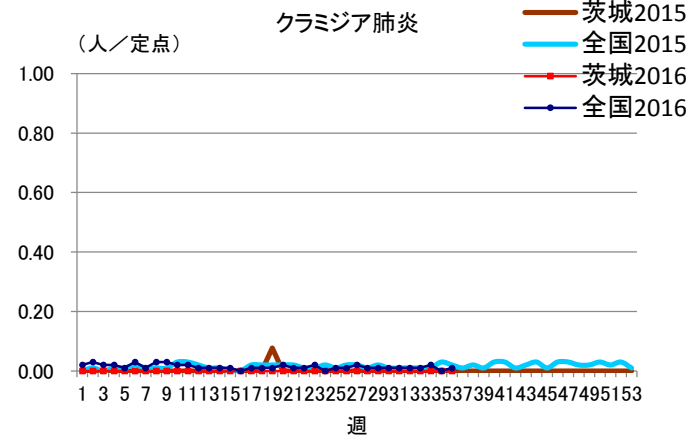
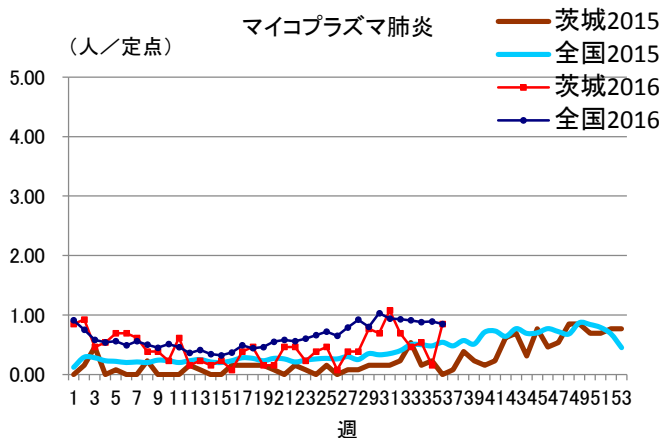
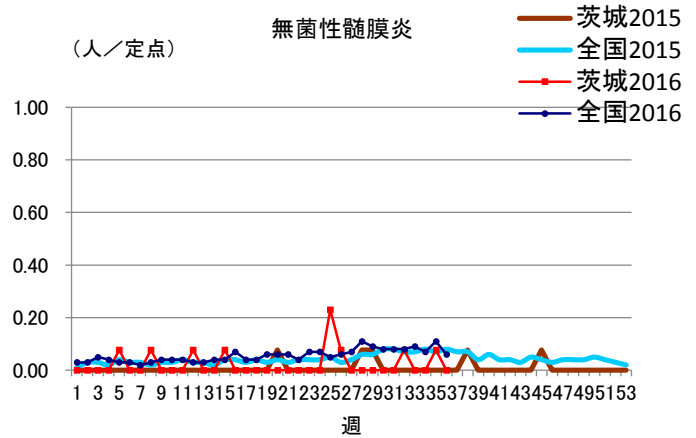
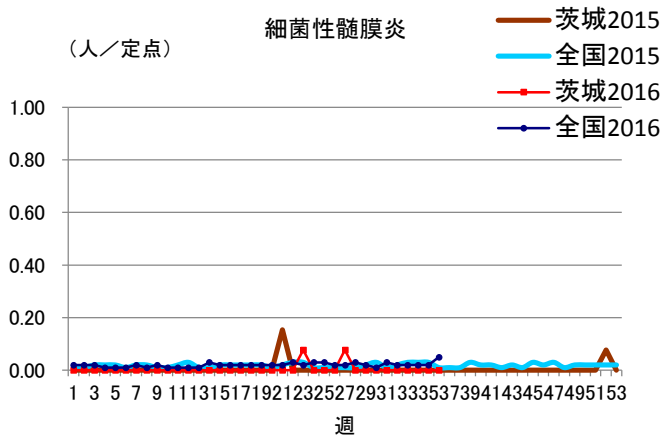
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.21	0.00	0.10	0.10	0.00	0.00	0.04
小児科	RSウイルス	1.18	0.80	1.20	0.14	0.00	0.00	0.89	0.38	1.50	0.00	0.60	1.00	0.69
	咽頭結膜熱	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.17	0.17	0.00	0.40	0.15
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	0.27	1.40	1.20	0.29	0.00	0.60	1.00	0.13	3.83	0.83	1.80	0.40	0.93
	感染性胃腸炎	1.27	5.40	3.20	0.57	2.00	1.20	8.89	3.88	10.50	2.17	4.60	0.80	3.83
	水痘	0.00	0.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.25	0.33	0.00	0.40	0.00	0.17
	手足口病	0.82	1.40	0.00	0.71	0.33	0.60	1.22	0.63	1.00	1.17	0.80	1.40	0.87
	伝染性紅斑	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.17	0.00	0.40	0.07
	突発性発しん	0.18	1.00	0.00	0.00	0.33	0.80	0.78	0.75	0.50	0.00	0.80	0.20	0.44
	百日咳	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00	1.20	0.00	0.11
	ヘルパンギーナ	1.00	1.60	0.40	1.29	0.00	0.60	2.56	0.75	2.17	1.00	1.20	0.40	1.19
流行性耳下腺炎	0.00	0.20	0.00	0.29	0.00	1.60	0.33	0.00	1.50	0.00	0.20	0.40	0.35	
眼科	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流行性角結膜炎	3.67	6.00	2.00	0.00	/	0.00	1.00	0.50	4.00	0.00	3.00	0.00	1.76
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	マイコプラズマ肺炎	0.00	1.00	/	0.50	0.00	0.00	3.50	0.00	1.00	1.00	/	0.00	0.85
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00

※斜線の箇所は定点医療機関が設定されていません。

# 定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2016年第36週







保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別				
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
水戸	17	11	3	4	2
ひたちなか	8	5	1	1	1
常陸大宮	8	5	1	1	0
日立	11	7	2	2	2
鉾田	5	3	0	1	1
潮来	8	5	1	1	1
竜ヶ崎	14	9	3	3	2
土浦	13	8	2	3	1
つくば	10	6	1	2	1
筑西	10	6	1	2	1
常総	8	5	1	1	0
古河	8	5	1	1	1
計	120	75	17	22	13



## 茨城県感染症発生動向疾患別年齢別報告数

### ●インフルエンザ定点

保健所	水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	3	0	1	1	0	0

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	1	0	5

### ●小児科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	12	12	18	7	3	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	1	2	1	2	2	0	1	0	0	0	0	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	2	2	2	6	11	10	11	4	6	1	5
感染性胃腸炎	3	20	42	21	28	22	28	9	10	10	7	24
水痘	0	2	1	0	1	2	2	4	1	0	0	0
手足口病	0	6	30	9	5	8	3	1	1	1	0	1
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0	0
突発性発しん	1	10	19	2	1	0	0	0	0	0	0	0
百日咳	0	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	8	27	19	15	9	5	1	2	0	1	1
流行性耳下腺炎	0	1	0	2	1	2	5	5	1	1	2	4

	～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	52
咽頭結膜熱	0	0	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	7	70
感染性胃腸炎	14	49	287
水痘	0	0	13
手足口病	0	0	65
伝染性紅斑	0	0	5
突発性発しん	0	0	33
百日咳	1	0	8
ヘルパンギーナ	0	0	89
流行性耳下腺炎	0	2	26

### ●眼科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	3	1	1	2	1	0	2	0	1

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	3	3	3	4	5	0	1	30

### ●基幹定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	2	1	1	1	0	1	0	0	2	1
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	0	1	0	0	0	0	0	11
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0